

2019年9月12日

 お部屋さがしは
いい部屋ネット
「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2019<名古屋都市圏版>」結果発表
 過去最大級の本格調査、総合トップ5は「名古屋」「栄」「覚王山」「星ヶ丘」「金山」

大東建託リーシング株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:守義浩)のグループ会社、大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小林克満)は、名古屋都市圏在住の12,569名に、住みたい街調査としては過去にない規模の本格調査を447駅を対象に実施し、過去最大級の街ランキング「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2019<名古屋都市圏版>」として集計しましたので概要をご報告します。

「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2019<名古屋都市圏版>」主なポイント
●「住みたい街(駅)」総合トップ5は「名古屋・栄・覚王山・星ヶ丘・金山」

順位	駅名	市区町村	得票数	得票率
1位	名古屋(JR東海道本線)	名古屋市中村区	676	5.38%
2位	栄(名古屋市営東山線)	名古屋市中区	146	1.16%
3位	覚王山(名古屋市営東山線)	名古屋市千種区	139	1.11%
4位	星ヶ丘(名古屋市営東山線)	名古屋市千種区	116	0.92%
5位	金山(JR東海道本線)	名古屋市中区	101	0.80%
6位	刈谷(JR東海道本線)	刈谷市	98	0.78%
7位	春日井(名鉄小牧線)	春日井市	97	0.77%
8位	八事(名古屋市営名城線)	名古屋市昭和区	84	0.67%
9位	藤が丘(名古屋市営東山線)	名古屋市名東区	75	0.60%
10位	本山(名古屋市営東山線)	名古屋市千種区	70	0.56%
11位	刈谷市(名鉄三河線)	刈谷市	61	0.49%
12位	岡崎(JR東海道本線)	岡崎市	58	0.46%
13位	大曽根(JR中央本線)	名古屋市長区	56	0.45%
14位	千種(JR中央本線)	名古屋市千種区	54	0.43%
15位	伏見(名古屋市営東山線)	名古屋市中区	44	0.35%
16位	桑名G(JR関西本線)	桑名市	38	0.30%
	上小田井(名古屋市営鶴舞線)	名古屋市西区	38	0.30%
18位	瀬戸市(愛知環状鉄道)	瀬戸市	37	0.29%
19位	小牧(名鉄小牧線)	小牧市	36	0.29%
	安城G(JR東海道本線)	安城市	36	0.29%

447駅のうち、駅が隣接する場合は2駅をグループ(G)で統合している場合があります(桑名Gは桑名・西桑名、安城Gは安城・三河安城、岐阜Gは岐阜・名鉄岐阜)。回答者数は名古屋都市圏居住者12,569名。

●「住みたい街(自治体)」総合トップ3は「千種区・中区・名東区」

順位	自治体名	得票数	得票率
1位	名古屋市長区	183	1.46%
2位	名古屋市中区	182	1.45%
3位	名古屋市長東区	123	0.98%
4位	長久手市	116	0.92%
5位	名古屋市長緑区	93	0.74%
6位	名古屋市長東区	91	0.72%
7位	名古屋市長昭和区	88	0.70%
8位	名古屋市長中村区	87	0.69%
9位	名古屋市長瑞穂区	69	0.55%
10位	名古屋市長守山区	51	0.41%

回答者数 12,569

●「よく遊びに行く街(駅)」総合トップ2は「名古屋・栄」

順位	駅名	市区町村	得票数	得票率
1位	名古屋(JR東海道本線)	名古屋市長中村区	5,396	14.31%
2位	栄(名古屋市長東山線)	名古屋市長中区	3,865	10.25%
3位	金山(JR東海道本線)	名古屋市長中区	1,162	3.08%
4位	岐阜G(JR東海道本線)	岐阜市長市	277	0.73%
5位	刈谷(JR東海道本線)	刈谷市長市	244	0.65%
6位	伏見(名古屋市長東山線)	名古屋市長中区	226	0.60%
7位	大曽根(JR中央本線)	名古屋市長東区	213	0.56%
8位	岡崎(JR東海道本線)	岡崎市長市	199	0.53%
9位	星ヶ丘(名古屋市長東山線)	名古屋市長千種区	194	0.51%
10位	矢場町(名古屋市長営名城線)	名古屋市長中区	187	0.50%

延回答者数 37,707

●“現状肯定派”が主流! 「住みたい街(駅)」への回答1位は「特にない」、2位は「今住んでいる街」
 住みたい街(駅)では40.7%、住みたい街(自治体)では64.8%が、「特にない・今住んでいる街」と回答。

＜詳細データについて＞

本調査は今回が第1回目となります。詳細につきましては大東建託株式会社「賃貸未来研究所」公式サイト(www.kentaku.co.jp/institute)をご参照ください。なお、各自治体等を対象に詳細データの提供が可能です。ご希望の場合は、下記までお問い合わせください。

＜本件に関するお問い合わせ＞

大東建託株式会社 広報部 広報CSR課 TEL:03-6718-9174

住みたい街に対するフリーコメント

街(駅)1位:名古屋

- ◆ 将来的にリニア新幹線の駅ができると、東京には40分で行けるから非常に魅力的。(男性・57歳・未婚・自営業)
- ◆ 中心地であり、どこへ行くにもいろんな交通機関が乗り入れていて便利。(女性・34歳・未婚・事務職)
- ◆ 都会なので交通の便が良く、買い物が便利。医療機関も充実している。(女性・59歳・既婚・公務員)
- ◆ 飲食店、デパートが多く便利。どこへ行くにも交通の便が良い。(男性・54歳・既婚・製造業)
- ◆ 都会で商業施設が充実しているため、生活するのに便利。(女性・25歳・既婚・事務職)

街(駅)2位:栄

- ◆ 中村区は育った町。栄は近所からの干渉がなさそう。(女性・42歳・既婚・専業主婦)
- ◆ ショッピングが楽しい場所がたくさんある。(女性・22歳・未婚・事務職)
- ◆ 街中だと、歩いてどこにでも行ける。(女性・41歳・未婚・パート)
- ◆ 都会であり、お店がたくさんある。(女性・27歳・未婚・事務職)
- ◆ デパートや商業施設が充実している。(女性・30歳・既婚・専業主婦)
- ◆ 車要らずでアクセスが良く、色々な施設が充実している。(男性・57歳・既婚・会社経営者)

街(駅)3位:覚王山

- ◆ 周りにお洒落なレストランやカフェなどがたくさんあり、とても魅力的な場所。(女性・27歳・既婚・事務職)
- ◆ デパートなどに遠すぎず、近場にも使えるスーパーがある。(女性・40歳・既婚・パート)
- ◆ お洒落な感じがする。住んでいる人が良さそう。(女性・38歳・未婚・自営業)
- ◆ 名古屋のおしゃれな街として有名で、学区も評判が良く子育てに良い。(女性・28歳・既婚・専業主婦)
- ◆ 静かで落ち着いていながら、市の中心部にも近い。(男性・59歳・未婚・製造業)

街(駅)4位:星ヶ丘

- ◆ 交通の便が良く、デパートもあって商店街が充実。少し歩くと閑静な住宅地。(女性・65歳・既婚・アルバイト)
- ◆ おしゃれで、美味しいパンやスイーツのお店が多い。(女性・40歳・既婚・専業主婦)
- ◆ 全てのものが揃い、教育機関や習い事に困らない。(女性・34歳・既婚・技術職)
- ◆ 都心に近く、丘陵地で自然もある。(女性・60歳・既婚・専業主婦)
- ◆ 交通の便がよく、ハイカラな感じがする。(男性・75歳・既婚・無職)

街(駅)5位:金山

- ◆ 名古屋駅へのアクセスが良く、商業施設が大変充実していて、イベントも多く楽しそう。(女性・23歳・未婚・事務職)
- ◆ 発展しているが、駅から少し離れれば割と静かな住宅地になっている。(男性・40歳・未婚・無職)
- ◆ コンパクトに、商業地と住宅地が収まっていて住みやすい。(女性・42歳・既婚・事務職)
- ◆ 交通の便も商業施設も、充実してるイメージ。(女性・21歳・未婚・研究職)
- ◆ アクセス、公共交通機関、商業施設が充実している。(男性・35歳・既婚・技術職)

自治体1位:名古屋市千種区

- ◆ 適度に住宅街で、お店もあって楽しめる。治安が良く、学区も良いところが多い。(女性・31歳・既婚・事務職)
- ◆ 自分が生まれ育った場所で、子供を育てるには良い環境。(女性・29歳・既婚・事務職)
- ◆ 医療・交通・福祉・文化・自然環境が揃っていて、安心安全で災害に強い街。(男性・77歳・既婚・自営業)
- ◆ 商業施設も文化施設も充実していながら、自然も豊か。(男性・64歳・既婚・事務職)
- ◆ 緑がそこそこに残っており、地域としてすみやすそう。(男性・61歳・未婚・自営業)
- ◆ オシャレなお店が多く、地下鉄やJRが通っていて便利。(女性・20歳・未婚・学生)
- ◆ 昔からの住宅地で、小さいころに住んでいた。(男性・59歳・既婚・会社役員)

総評・解説者プロフィール

総評

- **名古屋駅が得票率5.38%とトップで、2位以下の得票率(1%前後)を引き離している**
名古屋駅が、住みたい街トップとなっていますが、2位以下を大きく引き離しているにもかかわらず、得票率が5%程度と低いことが特徴的です(札幌・仙台では1位は10%以上の得票があり、首都圏・関西・福岡では数駅に分散しています)。名古屋駅は、交通利便性の良さと商業施設の集積が評価されています。
 - **「今住んでいる街」への満足度も高い結果に**
「今住んでいる街(駅)」が住みたい街という回答は15.2%(「住みたい街(駅)は特にない」は25.5%)、「今住んでいる街(自治体)」が住みたい街という回答は20.9%(「住みたい自治体は特にない」は43.8%)を占め、今住んでいる街への満足度が高いことがうかがえます。
 - **「住みたい自治体」の1位は名古屋市千種区、4位には長久手市がランクイン**
住みたい自治体の1位は、名古屋市千種区(得票率1.46%)で、トップ10のうち9つを名古屋市内が占めています。また、4位に長久手市がランクインしていることが注目されます。長久手市は、子育て世代が多く、ショッピングモールなども充実している新しい街というイメージが評価されているようです。
 - **よく遊びに行く街は、名古屋と栄が圧倒的**
よく遊びに行く街は、名古屋駅が得票率14.31%、栄が得票率10.25%と圧倒的な支持を得ています。よく遊びに行く街1・2位と住みたい街(駅)ランキング1・2位が一致しており、よく遊びに行く街がそのまま住みたい街というイメージになっているようです。
- ※ 以下のように近接駅を統合しています。2つの近接駅を統合した場合は駅名の後にG(group)を付記しています。
桑名G(桑名・西桑名)、安城G(安城・三河安城)、岐阜G(岐阜・名鉄岐阜)など。

解説者プロフィール



宗健(そう たけし)

大東建託株式会社 賃貸未来研究所 所長。ITストラテジスト・博士(社会工学)筑波大学。

1965年北九州市生まれ。1987年九州工業大学工学部卒業、株式会社リクルート入社。通信事業部、求人系インターネットサービス企画マネジャー、ForRent.jp編集長、ISIZE住宅情報編集長、R25式モバイル編集長などを経て、2006年株式会社リクルートフォレントインシュア代表取締役社長。2012年リクルート住まい研究所所長。2018年7月より現職。

- 2017年より麗澤大学経済社会総合研究センター客員研究員、2018年より都市住宅学会都市住宅研究センター研究員・早稲田大学クレジットビジネス研究所招聘研究員、2019年より東京大学空間情報科学研究センター不動産情報科学研究室研究プロジェクト研究員・麗澤大学国際研究所客員准教授。
- 日本賃貸住宅管理協会家賃債務保証事業者協議会長(2010-2012)、全国賃貸保証業協会副会長(2009-2012)、国土交通省「ITを活用した重要事項説明に関わる社会実験に関する検証委員会委員」(2016-2018)など。
- 2017年「国土交通省 不動産市場動向検討会議、賃貸住宅市場の動向」講師、2018年「自民党 若者を基軸とした経済対策勉強会」講師、2017年「住宅企業政策研究会 本当に空き家は800万戸もあるのか～地域格差や幸福度の話題も交えて～」講演など、不動産・住宅市場および政策に関する講演・寄稿等多数。
- 共著に『都市の老い：人口の高齢化と住宅の老朽化の交錯』(勁草書房、2018)。主な論文には、「低所得者の居住安定に関する制度検討」(筑波大学博士論文、2017:社会工学専攻長賞・都市住宅学会博士論文最優秀賞・日本不動産学会湯浅賞)、「住宅・土地統計調査空き家率の検証」(日本建築学会、2017)、「行動・思考様式が家賃滞納に及ぼす影響」(都市住宅学、2017:都市住宅学会論文賞)、「住まいが主観的幸福度に与える影響」(都市住宅学会、2018:新井優太氏との共著)などがある。
- 都市住宅学会員、日本不動産学会員、日本建築学会員、日本社会福祉学会員、日本都市計画学会員、経営情報学会員、日本行動計量学会員、日本マーケティング学会員、日本ITストラテジスト協会員。

調査概要

■ 調査の背景と目的

「住みたい街」に関するランキングや調査は数多く行われていますが、本調査では十分な回答者数を確保すること、回答方法にできるだけバイアスが含まれないように工夫すること、に配慮し、名古屋都市圏の73自治体について、調査を行いました。本調査は住まい選びをより最適なものにし幸福な住生活の実現に資することを目的としています。

■ 調査概要

- ◇ 調査方法 株式会社マクロミルの登録モニターに対してインターネット経由で調査票を配布・回収。
本調査は、「住みこちランキング」との統合調査となっています。
- ◇ 回答者 名古屋都市圏の73自治体居住の20歳以上の男女12,569名
[男女比] 男性48.9% : 女性51.1%
[未既婚] 未婚30.2% : 既婚69.8%
[子ども] なし 37.2% : あり 62.8%
[世代比] 20歳代12.2%、30歳代23.7%、40歳代26.7%、50歳代22.2%、60歳以上15.2%
[居住地域] 豊橋市・豊川市・豊田市・蒲郡市・新城市・田原市・みよし市・設楽町・東栄町・豊根村を除く愛知県全自治体、岐阜県多治見市・瑞浪市・美濃加茂市・土岐市・可児市・坂祝町・川辺町・七宗町・八百津町・御嵩町、三重県桑名市・いなべ市・木曽岬町・東員町(各自治体の人口比を基本に回答者数を割付)
- ◇ 調査期間 予備調査:2019年3月22日(金)~同25日(月)
本調査 :2019年3月26日(火)~4月8日(月)
- ◇ 調査体制 調査企画・設問設計・分析 :大東建託賃貸未来研究所 宗健(所長)
調査委託先 :株式会社マクロミル

■ 設問およびランキングについて

◇ 住みたい街(駅)に関する設問

「あなたが今後、住みたい駅・街と住みたい理由をお答えください。現在の居住している駅をお答えいただいても構いません。また、今、住みたい駅・街に住んでいない場合は、理由もお答えください。」という設問に対して、フリーワードで回答を入力。

◇ 住みたい街(自治体)に関する設問

「あなたが今後、住みたい行政区と住みたい理由をお答えください。現在の居住している行政区をお答えいただいても構いません。また、今、住みたい行政区に住んでいない場合は、理由もお答えください。」という設問に対して、フリーワードで回答を入力。

◇ 良く遊びに行く街(駅)に関する設問

「あなたがよく遊びに行く駅・街(休日だけではなく平日の飲み会や映画等を含みます)を3つお答えください。現在の居住している駅・街をお答えいただいても構いません。」という設問に対して、「一番よく」「二番目に」「三番目に」と3つの回答をフリーワードで入力。

◇ 入力されたフリーワードの変換

上記3つの設問に対して入力されたフリーワードをチェックして、名古屋都市圏内の駅名・自治体名に変換した後、調査項目に含まれている現在居住駅・自治体と一致している場合には「現在居住している駅・自治体」に変換し、入力内容を判別して「特になし」に変換。判読不明の入力内容は未回答に分類(今回の未回答率は17.4%)。良く遊びに行く駅については「現在居住している駅」への変換は行っていない。

◇ ランキング集計

駅ごとの投票数を集計し、投票数の多い順にランキング化。駅名に付随する沿線名は原則開通年月の古いもの。住みたい街(駅・自治体)については、入力された駅・自治体について、現在居住している駅・自治体が入力されている場合には、ランキングの集計対象にはならない。よく遊びに行く街については、現在居住している駅が入力されていても集計対象としている。

- 本リリースの一部または全部を、個人的な利用を目的とする印字・保存等、その他著作権法で認められる場合を除き、著作権者等の事前の許諾なしに複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに転載するなどの行為を禁止します。
- 新聞・雑誌、テレビ・ラジオ等の報道関係者におかれましては、本リリースを掲載・報道または引用する場合には、「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2019<名古屋都市圏版>」と出所の表記をお願いします。
- 報道関係者向けに、本リリースの集計項目のほかに個別集計結果を提供できる可能性がありますので、個別にお問い合わせください。
- 本調査の対象となった自治体には、詳細データを提供可能ですので、個別にお問い合わせください。
- 学術研究目的の場合、本調査個票データについて提供できる可能性がありますので個別にお問い合わせください。

< 本件に関するお問い合わせ >

大東建託株式会社 広報部 広報CSR課 TEL:03-6718-9174